

高島町長 様

施設等利用費請求書（償還払い用）

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部の預かり保育事業の施設等利用費

【令和2年1月～令和2年3月分請求用】

償還払いは、四半期ごとにまとめて行うため、基本的には3か月分を記入してください。

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記の通り請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んで下さい。なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

1. 申請者と認定子どもが、高島町内に居住していることを高島町が住民基本台帳で確認すること。
2. 実際に利用していることを高島町が対象施設に確認すること。
3. 利用料の支払い状況を高島町が対象施設に確認すること。
4. 課税状況を高島町が確認すること。

押印をお願いします（振込先銀行印でなくても結構です。）

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ	タカハタ タロウ	認定 子ども との 続柄	父	現住所	〒 992-0351
氏名	高島 太郎				高島町大字高島〇〇〇番地 電話：0238-52-0000

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)

法第30条の4の認定種別	<input checked="" type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号	認定番号	
生年月日	平成 26 年 9 月 1 日	フリガナ	タカハタ ハナコ
令和元年10月1日～令和元年12月31日の間の住所		氏名	高島 花子
<input checked="" type="checkbox"/> 現住所のとおり <input type="checkbox"/> 転入した <input type="checkbox"/> 転出した			
上記で転入または転出に該当した場合は転入・転出日を記入		令和 年 月 日	

↑ 請求期間内の町外から町内への転入又は町内から町外への転出の有無について記入してください。

3. 在籍する幼稚園・認定こども園・特別支援学校について記入

フリガナ	〇〇〇コドモエン	所在地	〒
施設名称	〇〇〇こども園	(町外の場合のみ記入)	電話：
令和2年1月1日～令和2年3月31日の間の在籍状況	<input checked="" type="checkbox"/> 期間中在籍 <input type="checkbox"/> 途中入園した <input type="checkbox"/> 途中退園した		
上記で、途中入園または途中退園に該当した場合はその年月日を記入		令和 年 月 日	

↑ 期間内の途中入園又は退園の有無について記入してください。

4. 償還払いの振込先を記入して下さい

金融機関名	預金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座						
〇〇〇 銀行・信用金庫 農協・信用組合	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
◇◇◇ 支店 出張所	口座名義(カタカナ)	タカハタ タロウ						
口座の変更								
<input checked="" type="checkbox"/> 昨年と同様(変更なし) (※確認のため口座情報をご記入ください)			<input type="checkbox"/> 変更した			<input type="checkbox"/> 新規 ← 今回が初めての請求となる場合には「新規」にチェックしてください。		

<裏面も記入して下さい>

5. 在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合は記入(※1)

※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載して下さい。

①	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
②	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
③	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
④	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
⑤	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
⑥	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			

※1 「在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合」とは、在籍園の預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみです。

6. 在籍園の預かり保育事業と、認可外保育施設等の利用(※2参照)における施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月	在籍園の預かり保育事業				認可外保育施設等に支払った金額(d) ※2	請求額 ※3 (「c+d」か月額上限額の低い方を記入)
	施設に支払った金額(a)	利用日数	対象額(b) (450×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入(c)		
令和2年 1 月	10,800 円	18 日	8,100 円	8,100 円	/	8,100 円
令和2年 2 月	4,500 円	15 日	6,750 円	4,500 円	/	4,500 円
令和2年 3 月	11,000 円	20 日	9,000 円	9,000 円	/	9,000 円

※2 「認可外保育施設等に支払った金額」は、預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育事業の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみ記入が可能です。

※3 月額上限額は、法第30条の4の認定種別が第2号の場合は11,300円、第3号の場合は16,300円となります。「c+d」がこれを超える場合は、それぞれの月額上限額を記入して下さい。